

製造業（DX取組）

県内取組事例

事業者：株式会社中園工業所（所在地：延岡市高野町2番地1）
資本金：5000万円 業種：製造業 従業員数：125名

動画コンテンツ

事業名：デジタル技術を導入した動画マニュアル作成による増産体制構築事業



属人化している仕事の手順化やマニュアル化を通じて、製造業における職人技の技術継承がなされ、人材育成や仕組みで組織を動かす体制づくりが実現

【概要】

- ・組立工程における属人化した作業を細分化し、生産ラインを確立、さらにデジタル技術を導入した動画マニュアルを作成する事で、増産体制の構築を図る。
- ・動画マニュアルを確認しながら作業する事により、属人化されていた作業が複数人で対応できる事、紙面では伝わらない「動き」が加わるため、熟練工と同等の作業技術が均一化され、技術継承に繋がる事で、生産性が向上し増産体制が構築する。

【主な取組】

- ・組立工程における属人化した作業を細分化し生産ラインを確立する。
- ・熟練工をモデルにデジタル技術を導入した動画マニュアルを作成。作業の均一化・複数人での作業を可能とする仕組みを作る。
- ・技術指導の時間短縮を図り、生産性の向上、増産体制の構築を図る。

【事業の目標】

（定性目標）

属人化した作業を、デジタル技術を駆使した動画マニュアルによって、作業の均一化・複数人で作業できるようになり増産体制の構築を図る。

（定量目標）

- ・令和3年5月「SecurityAction」1つ星宣言
- ・1年目 101.3%、2年目：103.1%、3年目：105.8%

【取組を行う背景】

- ・組立工程においてはAI化が困難である。
- ・作業内容が細分化できていないため、複数人で対応できない。
- ・工程を熟練工のみが把握している部分が多く属人化している。
- ・属人化した作業内容によって新人教育できる人材が乏しく、増産体制が整っていない。

【効果（成果）】

- ①作業の手順化が図られ、均一化された作業により増産体制が構築。
- ②OJT教育のストレスが軽減され作業効率が良くなったと感じる社員が増加。
- ③動画を通し熟練工の作業を繰り返し確認することで技術継承につながった。

【本事業終了後の展開・展望】

- ・未経験でもある程度の作業において、熟練工と同等の技術が習得でき、短時間・短期間雇用や、高齢者・障害者雇用の枠の拡大など、「ものづくり」に対して、誰もが身近な職業として捉えていける環境を整えていきたい。
- ・属人化している仕事の手順化やマニュアル化を通じて、製造業における職人技の技術継承がなされ、人材育成や仕組みで組織を動かす体制づくりが構築できるのではないかと考える。



- ・工程を細分化し工程別で動画撮影。
- ・動画マニュアルから対応した図面が確認できる
- ・図面からも工程の動画マニュアルが確認できる。
- ・常に動画マニュアルを確認しながら作業できる設備整備。
- ・生産管理システムとも連動させる。



生産性アップ・増産体制の構築